

スクリーニングの手順

記載の有無
表紙に反映されます

あり

病院名：公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院

期間：平成26年9月1日現在

スクリーニングの項目、対象、方法、タイミング、スクリーニングした結果の確認者、スクリーニング結果の活用方法等についてご記載ください。

役職等に個人名が記載されていないことをご確認ください。

このシートに貼付することが難しい場合、ファイル名を別紙15とした電子ファイル、別添資料を提出すること。

別添資料の提出有無 (あり・なし)

ファイル形式 (ワード、一太郎、リッチテキスト、エクセル、パワーポイント、PDF、その他)

その他の場合ファイル形式を記載してください。

(別紙15)スクリーニングの手順

■この質問票はご記入後担当者へお渡しください。

<北野病院 緩和ケアチーム>

生活のしやすさに関する質問票

診察券の 患者番号		記入日	年 月 日
患者様の お名前		記入者	☐ 患者さん ☐ ご家族

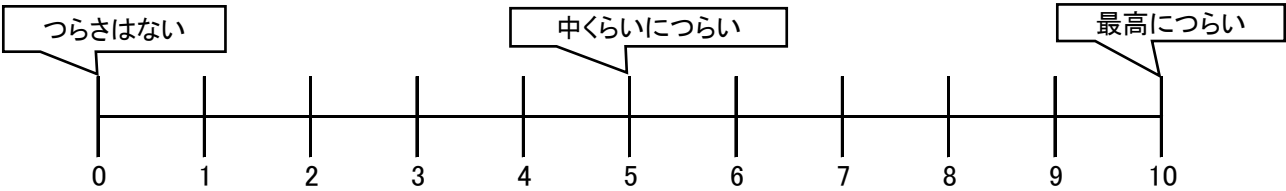
1. 気になっている事、心配していることをご記入ください

☐ 病状や治療について、詳しく知りたいことや、相談したいことがある	☐ 経済的な心配や、制度でわからないことがある
☐ 日常生活で困っていることがある(食事・入浴・移動・排尿・排便など)	☐ 通院がたいへん

2. からだの症状についてお伺いします。現在のからだの症状はどの程度ですか？

4	我慢できない症状がずっと続いている	 ↑ ↓ 	症状はなんですか？
3	我慢できないことがしばしばあり対応してほしい		
2	それほどひどくないが方法があるなら考えてほしい		
1	現在の治療に満足している。		
0	症状なし		

3. 気持ちのつらさについてお伺いします。
この1週間の気持ちのつらさを平均して、もっともあてはまる数字に○をつけてください。



4. 専門のチームへの相談を希望しますか？(希望する場合はチェックしてください)

☐ 痛みやなどからだの症状や気持ちのつらさに対応する緩和ケア医師、看護師
☐ 経済的な問題や、制度の疑問に対応するソーシャルワーカー
☐ 自宅での生活がしやすいように、利用できるサービスがあるかを相談したい

5. からだの症状が2、気持ちのつらさが6以上のときは、下記にもご記入ください。
化学療法(抗がん剤治療)を受けておられる方は、症状がなくてもご記入ください。

この1週間で、以下の症状が一番強いときは、どれくらいの強さでしたか？

	全くなかった ←											→ これ以上考えられない ほどひどかった
痛み(一番つよいとき)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
痛み(一番弱いとき)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
しびれ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
ねむけ(うとうとした感じ)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
だるさ(つかれ)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
息切れ(息苦しさ)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
食欲不振	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
吐き気	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

◇ 緩和ケア スクリーニング運用手順

(北野病院 緩和ケアチーム)

《対象者》

がん診療中の外来患者

がん診療中の入院患者

《がん診療相談支援センター がん情報室 および 化学療法室》

- ・案内ポスターの掲示
- ・質問票と記入用ペンの設置

質問票記入後、看護師が問診を行う。その情報を医師とも共有した上で、医師は診察を行う。

【専門チームへの 相談希望がない場合】

《質問票 保管方法》

- ・原本は緩和ケア担当看護師が保管する。
- ・カルテの専用テンプレートに質問票内容を記録する。

【専門チームへの相談希望がある場合】

医師または看護師から、「**内線5540**」(がん診療相談支援センター)に連絡し、患者氏名・患者ID・気になっていることや依頼したい内容を伝える。

《対応方法》

- ・原則当日に対応する。
- ・適宜継続して関わっていく。

《質問票 保管方法》

- ・原本は専門チームで保管する。
- ・カルテの専用テンプレートに質問票内容と依頼内容を記録する。

《専門チームへの相談》

緩和ケア担当看護師

- ・痛みなどからだの症状や気持ちのつらさに対応する。

医療ソーシャルワーカー・看護師

- ・経済的問題や制度への疑問に対応する。
- ・自宅での生活がしやすいように、利用できるサービス等の支援をする。
- ・カルテの専用テンプレートでの記録に加え、相談アプリへも記録を行う。